

# 患者の皆様へ

2019年6月24日

婦人科

現在、婦人科では、「胎状奇胎」に関する研究を行っています。今後の診断・治療・管理に役立てることを目的に、当院で2004年～2018年に治療・管理を受けた胎状奇胎の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「胎状奇胎患者の後方視的検討：初期エコー像について」

2. 研究の意義・目的 「当科で胎状奇胎管理を受けられた方の手術前の超音波画像についてまとめます」

### 3. 研究の方法

2004年～2018年に千葉大学医学部附属病院婦人科で胎状奇胎のために受診・管理を受けた患者さんの年齢・身長・体重・病理診断・超音波画像・治療経過・合併症・血液検査などをカルテ（含む電子カルテ）から調査し、まとめます。研究内容は、学会・学術誌に公表予定です。

### 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化を行い研究に用います。個人情報が外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

### 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関： 千葉大学大学院医学研究院生殖医学  
千葉大学医学部附属病院婦人科

本件のお問合せ先： 千葉大学大学院医学研究院生殖医学  
医師 碓井宏和

043（226）2121 内線5314